

各図書館の開館時間

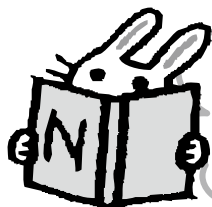
(休館日) 毎週月曜日・祝日

中央図書館：9時～17時

八木図書室：10時～18時・(日曜)10時～17時

日吉図書室：9時～18時・(土・日) 9時～17時

美山図書室：9時～17時・(金曜のみ)11時～18時



イメージキャラクター「なびっと」

図書館へようこそ!

No.15

直木賞・芥川賞受賞作品を読もう!

あきたがわ

第140回(平成20年度下半期)直木賞・芥川賞の受賞作品が、1月15日に決定されました。今回は、市内の図書館・室で貸出できる受賞者の作品をご紹介します。

直木賞・芥川賞って?

直木三十五賞(直木賞)・

芥川龍之介賞(芥川賞)は、文藝春秋創設者の菊池寛が昭和10年に、友人小説家の名を記念して制定しました。それぞれ大衆小説作品・純文学の最も優秀な新人の作品に与えられます。毎年上半期・下半期の2回、日本文学振興会によって選考、贈呈されます。

では作品を所蔵しています。

【山本 兼一さん】

京都市出身の山本さんは、歴史時代小説を得意とされています。受賞作「利休にたずねよ」はもちろん、今秋映画化が予定されている「火天の城」「千両花嫁」「白鷹伝」の4作品を所蔵しています。

芥川賞受賞者の作品

【津村 記久子さん】

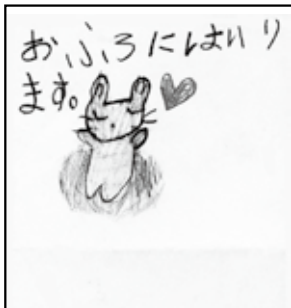
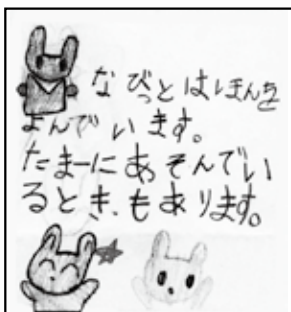
大阪生まれで、京都の大学を卒業された津村さんの作品は「君は永遠にそいつらより若い」「婚礼、葬礼、その他」があり、受賞作「ポトスライムの舟」も図書館で所蔵しています。

直木賞受賞者の作品

【天童 荒太さん】

直木賞を受賞される以前から人気のあった「悼む人」をはじめ、ベストセラー「永遠の仔」や映画化された「包帯クラブ」など、市内の図書館

なびっとの4こまマンガ



作：よしだ まゆさん

※この作品は、平成19年8月に募集した「なびっと4こまマンガ」の中から掲載しています。

新刊紹介

◆直木賞受賞作品

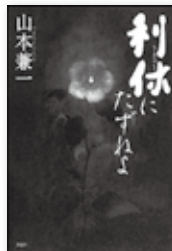


『悼む人』

著…天童 荒太
発行…文藝春秋

全国を放浪し、死者を悼む旅を続ける主人公。彼は聖者なのか、偽善者か。「悼む人」は、誰なのか。7年の歳月を費やした長編小説。

◆直木賞受賞作品



『利休にたずねよ』

著…山本 兼一
発行…PHP研究所

「わしがぬかずくのは、美しいものだけだ…。」おのれの美学だけで天下人・秀吉と対抗した男・千利休の鮮烈なる恋、そして死を描く。

◆芥川賞受賞作品



『ポトスライムの舟』

著…津村 記久子
発行…講談社

世界一周の費用と年間手取り給が同額だと気づいた契約社員の女性主人公は、執拗(しつよう)なまでの節約を試みるが…。